

基金の組み替えで長期安定財政を

広報9月号では、ふるさと納税を基金化し、いかに長期的課題に取り組んでいくのかという話題に触れました。その後、私なりに考えをまとめましたので説明します。

御代田町には現在、18種類の基金があります。中でも、毎年度の決算状況によって変化する「財政調整基金」は令和元年度末で26億8800万円でした。10月中旬閉会する町議会で議論していただく令和2年度決算では27億円を超えてくる予定です(もともと、ふるさと納税の増額分がなければ積み増しは無理でした)。

財政調整基金は災害時など緊急事態に対応するための町の「貯金」ですが、ただ増やせばいいというものでもありません。予算を使い切れていないということは、役場がやるべき仕事を十分にやっていない可能性があるからです。先日、規模や状況の似通った「類似団体」の平均値と比較すると御代田町はすでに1.5倍以上になっていました。これ以上、ただ貯める状況を続けることがいいことかどうか。さらには、役割を終えた役場庁舎整備基金や平成初期からそのままになっているふるさと創生基金の残余分など長年「埋蔵金」のようにになっている基金もあります。

それらの基金を再編し、介護保険料の値上げ抑止、給食費の無償化など特定目的のために基金を積み直すことで、町民の負担抑制を実現しつつ長期間安定した財政運営が可能となります。今後、議会にもお諮りし議論を深めてまいります。少々「マニアック」な分野ですが、だからこそ長年手つかずだったともいえます。町民の皆さまのご理解をお願いします。

Shin ri shi Vol.9
心 理 師 「まずは自分を大切に」
岡 本 直 人
 Oka moto Nao to



「秋を感じる エコールみよたの生け花」

町の心理師、岡本です。

先日、学生時代から好きだったある曲が、高校の音楽の教科書に掲載されるというニュースを耳にしました。作曲したミュージシャンの方は若くして亡くなってしまいましたが、生前、この曲を歌う前のライブMCで「日々、その時々気持ちを大切に」という趣旨の話をしていたのでよく覚えています。

子育てや教育において、よく「他人の気持ちを考えられる人になってほしい」と聞くことがあります。そのような相談があった場合、どれくらい「他人の気持ちを考えられるか」だけでなく、その子ども自身がどれくらい「自分の気持ちを表現できているか」にも注目することが多いです。うれしい、楽しい、おいしい、かなしい、ムカつく…など、シンプルな感情でも、言葉や表情に出せることはとても重要です。

ここでもっと大切なのが、大人自身が自分の気持ちを感じたり、表現したりすることができるかどうかです。子どもの気持ちの発達には、大人の気持ちも不可欠です。他人のことを考える前にまず自分のことを、子どものことを考えるまえにまずは大人が、ということでしょうか。

こう書くと、とても厳しい言葉に聞こえてしまいますね。大人は大変だ…。けれども、自分の気持ちに気づけることは、大人のメンタルヘルスやストレス対処のうえでも、実は大切な視点です。このコラムが出るころはもう秋です。「寒くなってきたなあ」「マロン味のお菓子がおいしい!」など、ほんの些細な、その時々気持ちを大切に。

問い合わせ先 教育委員会学校教育係 (32)9100

御代田 消防署からみなさんへ

たき火・野焼きでの注意事項

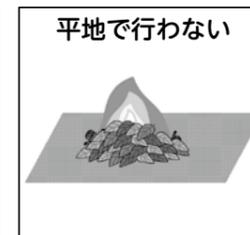
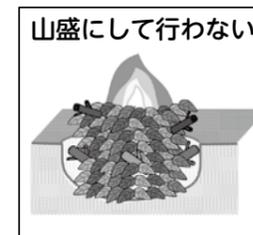
これから秋になり、たき火や野焼きをする機会が多くなってきます。安全に実施するため、次のことに注意しましょう。

火災を予防するために

- <実施前>
- 消防署へ「火災と紛らわしい煙または火災を発するおそれのある行為の届出書」の届出をする。(電話による届出も可能です。)
 - すぐに火を消せる消火用具(例:水バケツ等)を必ず準備する。
 - 風の強い日や空気の乾燥しているとき、また火災警報発令中は実施しない。
 - 日の出から日没までに終わるように、計画を立てる。
 - 草木などはよく乾かし煙の発生量を抑えるように、準備しておく。

- <実施中>
- 煙の量や臭いが近所の迷惑にならない程度の少量にとどめる。(濃い煙による交通障害等を防止する。)
 - ご近所の理解を得て迷惑にならないようにする。
 - 穴(幅と深さ1m以内)を掘り、穴の5分の1から3分の1程度まで焼却物を入れ、穴の中で少しずつ焼却する。(参考図1参照)
 - 火を点けたら、その場を離れない。(離れるときは、完全に消火する。)

- <実施後> ○完全に消火したことを確認してから、その場を離れる。



※森林又は森林の周囲1キロメートルの範囲内にある土地の火入れには、産業経済課耕地林務係(0267-32-3113)で「火入れ許可」が必要です。

これらのことを注意し、安全にたき火・野焼きをしましょう。

問い合わせ先 佐久広域連合消防本部 御代田消防署 (32)0119 ※お掛け間違いにご注意下さい。

いきいき学級視察研修①

参加者募集

「渋沢栄一と東信州 ~日本のシルクロード、そして未来へ」

渋沢栄一の第二の故郷といわれる佐久・小諸。内山峡碑から立科町を通り蚕糸の最先端の繊維を研究する信州大学繊維学部へ。そして純水館を創設、酢久商店を組織した小山久左衛門との関係を学びます。

- 日 時** 11月4日(木) 午前8時30分~午後4時10分ごろ (エコール集合 午前8時20分)
視察場所 内山峡碑、信州大学繊維学部、純水館碑、酢久商店 他
対象者 町内在住者、在勤者
参加費 無料 ※昼食代別
定 員 10名(定員になり次第締め切り)
申込受付 10月9日(土) 午前9時から開始 ※電話でお申し込みください。
申込期限 10月16日(土)午後5時まで

問い合わせ先 教育委員会生涯学習係 (32)2770